

**「新潟カーボンゼロチャレンジ 2025」情報共有会議を開催します**

県では、2050年までに温室効果ガス排出量を実質ゼロとする脱炭素社会の実現に向けて、県全体で脱炭素化の取組を加速化させるため、4月1日に「新潟県脱炭素社会の実現に関する条例」を施行しました。

条例の制定を機に、県民の脱炭素型ライフスタイルへの転換に向けた取組を更に加速させるため、県、新潟県地球温暖化防止活動推進センター及び新潟日報社が普及啓発事業の事業計画等を説明し、それぞれの連携を促進するための情報共有会議を下記のとおり開催します。

記

- 1 日時 令和7年6月10日（火）10:00～11:30
- 2 会場 新潟県自治会館 201 会議室（新潟市中央区新光町4-1）
※ Web 会議システム（Zoom）によるオンラインも併用
- 3 内容（予定）

（1）新潟県脱炭素社会の実現に関する条例の概要および県普及啓発事業について

新潟県 環境局 環境政策課

（2）「にいがた緑の陣」について

新潟県地球温暖化防止活動推進センター

（3）「にいがた脱炭素プロジェクト だつたんそうしよう」について

新潟日報社

（4）市町村の事業・取組説明

4 取材申込

取材を希望される方は、6月9日（月）17:00 までに、社名及び氏名を電子メールで送信してください。（電子メールアドレス：ngt030310@pref.niigata.lg.jp）



本件についてのお問い合わせ先
環境局環境政策課 カーボンゼロ推進室
秋山、児玉
（直通）025-280-5642 （内線）2735

新潟カーボンゼロチャレンジ '25

- ✓ 県は2020年に「2050年までに温室効果ガス排出量の実質ゼロ」を目指すことを表明し「2050新潟カーボンゼロチャレンジ」として、県民・事業者・行政が一丸となり地球温暖化対策に取り組む県民運動を展開
- ✓ 条例の制定を機に、県民の脱炭素型ライフスタイルへの転換に向けた取組をさらに加速
- ✓ 条例制定元年となる2025年度は、新潟県主導で行う普及啓発事業のほか

- ・新潟県地球温暖化防止活動推進センターが主導する市町村連携プロジェクト
- ・新潟日報社が主導する事業者連携プロジェクト

にいがた緑の陣

だったんそうしよう

が、様々な主体と連携し、県民の身近な場所、多様な媒体で、事業を展開。

にいがた緑の陣

参加市町村

推進員

ゼロチャレ30士

緑のカーテンプロジェクト、
打ち水キャンペーンなど

県

にいがたゼロチャレ30
雪国型ZEH普及促進
にいがた環境フェスティバル
など

だったんそうしよう

協賛社・団体

事業者

市町村

にいがた脱炭素応援団の結成、
事業者連携キャンペーン など

にいがた緑の陣
ちきゅうを
まもるヒーロー



新潟県 脱炭素ポータルサイト



もっとサステナブルな新潟へ。
だったんそうしよう!

脱炭素型ライフスタイルへの変容を促進